

主催：京都桂病院

第19回 **がん市民講演会** いま、知っておきたい**“がん治療”** **参加無料**

地域がん診療連携拠点病院として、市民の皆さまを対象にがん医療に対する正しい知識の普及を目的に「第19回がん市民講演会」を開催致しますので、ぜひこの機会にご参加ください。

**日時** 平成30年**12月1日(土)**  
**14:00~16:00**(受付**13:30**)

**会場** **ホテル京都エミナース** (定員180名)  
**「大ホール」**  
 京都市西京区大原野東境谷町2-4 TEL.075-332-5800

**お申込み** ①住所②氏名③電話番号④参加人数を記入のうえ、はがき・FAX・メールでお申込み下さい。聴講券をお送りします。(11月26日(月) 必着)

講演内容	
講演Ⅰ	「がん免疫療法とがんゲノム個別化医療の展望」 化学療法部 部長 山口 大介
講演Ⅱ	「最先端の前立腺がん治療 ~手術支援ロボット・ダヴィンチ手術を中心に~」 泌尿器科 部長 大久保 和俊

**お問合せ** 〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17  
**京都桂病院 がん相談支援センター**  
 TEL.075-391-5811代 FAX.075-381-2811  
 E-mail. gan-support@katsura.com

主催：京都桂病院 後援：西京区社会福祉協議会

**クリスマスコンサート & フリーマーケット 2018**

**12月15日(土) 午後1時30分~3時30分**  
**外来フロア1階及び2階及び玄関**

**看護学生による**  
**クリスマスのパフォーマンス**

**αステーションの仲間達による演奏**  
 ♪酒井ちふみ「ハートフルライブ」  
 ♪ALPHA STARS CHOIR  
 ゴスペルコンサート

**子どもたちへ**  
**ドーナツのプレゼント**

**栄養科による**  
**手作りの焼きそば販売**

**フリーマーケット**  
 2階フロアにて10店舗  
 (午後1時30分~3時で終了します)

**病院専用バス時刻表**

JR 桂川駅前					阪急桂駅前(西口)							
時間	病院発	JR桂川駅発	時間	病院発	JR桂川駅発	時間	病院発	桂駅(西口)発	時間	病院発	桂駅(西口)発	
月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	
7時	30	00 55	12時	20	40	7時	10	45	25	17時	20	50
8時	30	50	13時	20	40	8時	10	20	00 35	18時	20	20
9時	20	40	14時	20	40	9時	10	40	20 50	19時	10	50
10時	20	40	15時			10時	10	40	20 50	20時	25	00 35
11時	20	40	16時	10	40	11時	10	40	20 50	※○は、病院正面玄関発となります。 ※□は、病院南玄関発となります。 ※土・日・祝日は全て南玄関発となります。		
						12時	10	40	20 50	12時	10	40
						13時	10	40	20 50	13時	10	40
						14時	10	40	20 50	14時	10	40
						15時	15	50	25 25	15時	15	50
						16時	15	50	00 25	16時	15	50

# 桂・ニュース

KATSURA NEWS

**基本理念**  
 私たちは、患者さんの人権を尊重し、地域に必要な基幹的中心的な医療を担当すると共に、さらに高次の医療に対応できるよう努力します。

社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

11月号  
 NO.272  
 2018・11・1  
 毎月1回・1日発行  
 〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17  
 TEL.075-391-5811代

編集：広報課  
 印刷：(有)アクト  
 京都桂病院ホームページ  
<http://www.katsura.com>



## 心房細動に対するカテーテルアブレーション

心臓血管センター・内科  
 副部長



溝渕 正寛

心房細動という不整脈をご存知ですか？心房細動は治療を必要とする不整脈であり、70歳以上の方に発生しやすい病気です。心房細動が発生すると激しく脈が乱れるため、胸の奥でゴロゴロとするような何とも言えない不快感や、鼓動が早くなり胸苦しさが出現します。そして心臓が震えるような動きをすることによって心臓内で血栓と呼ばれる血液の塊を作りやすくなります。この血栓がひとたび血流の隅にたまり、その先の動脈で目詰まりを起こし脳梗塞などの重篤な病気を引き起こします。そのリスクは健康人の約5倍以上とされます。そのため心房細動の患者さんでは、血栓を予防するためのお薬（抗凝固薬）の内服が非常に重要です。それ以外にも心房細動は脳梗塞以外にも死亡率の増加、心不全の悪化、入院回数の増加など様々な問題を引き起こします。

られる治療用の細い管を血管内に通し、それを心臓内で操作し、心房細動を引き起こす心筋細胞の異常興奮発生部位である左心房内の肺静脈接合部を心臓の内側から焼灼治療します。近年はクライオバルーンと呼ばれる特殊な治療用バルーンを使用して心房細動の発生源である肺静脈接合部を冷凍焼灼する方法が開発され、これまでリスクが高いとされていた様々な併存疾患をお持ちの患者様や80歳以上の患者様でも安全に治療が可能となってきています。治療時間は2時間弱で、鎮痛鎮静剤による深鎮静状態で行うため、ほとんど痛みを感じることなく治療を受けられます。当センターでは現在、年間250件以上のアブレーション治療を施行し、より安全な治療法についての研究も行い学会などで発信しております。心房細動は根治を目指す時代となってはいますが、治療時期が遅くなると効果が十分に得られないため、早期発見、治療が非常に大切です。脈の乱れなどが気になる方は、かかりつけの先生にご相談の上、当センター不整脈外来(木曜日午前)にてご相談ください。

そのような心房細動を根本的に治療する方法として、カテーテルアブレーション(経皮的な心筋焼灼術)という治療法が全世界的に急速な広がりを見せています。治療に際しては、カテーテルと呼

**入場無料** **京都桂病院**  
**土曜コンサート**

今回は、堀音父母の会の協力で、ヴァイオリンとピアノでの演奏をお楽しみいただきます。  
 入院されている患者さんだけでなく、外来へ通院中の方・在宅で療養されている方・そして地域の皆様もぜひご鑑賞ください。

**お楽しみに!**

日時：**11月17日(土) 午後2時~3時**  
 会場：外来棟1階ロビーにて(※事前予約は不要です)  
 曲目：  
 ◆ モーツァルト/ピアノソナタ No.8 KV311  
 ◆ ラフマニノフ/前奏曲より Op.32-11  
 ◆ 赤とんぼ  
 ◆ ふるさと etc.